



WF-1000X

© 2017 Sony Corporation
Printed in Malaysia
4-724-042-02(1)



マニュアルについて



紙で見

取扱説明書(本書)
接続方法や基本的な使いかたを説明しています。

使用上のご注意／主な仕様(別紙)
使用上のご注意や主な仕様を記載しています。



パソコン
スマートフォン
タブレット
で見る

ヘルプガイド(Web取扱説明書)
本機の楽しみかたや機能の詳細説明、困ったときの対
処方法などをパソコンで調べることができます。
また、外出先などでスマートフォンやタブレット端末で
調べることもできます。

ヘルプガイドURL:
http://rd1.sony.net/help/mdr/wf1000x/ja/
ヘルプガイド二次元コード:



スマートフォン／iPhone用アプリ
Sony | Headphones Connect で
もっと便利にもっと楽しく



Sony | Headphones Connect は、スマートフォンやiPhoneから対
応ヘッドホンを操作するためのアプリです。

▶ 詳細は、下記URLをご覧ください。
アプリのリリーススケジュールや対応機種などについ
てもご確認いただけます。

http://www.sony.net/hpc/



App Store
からダウンロード

Google Play
で手に入れよう

Sony Headphones Connect

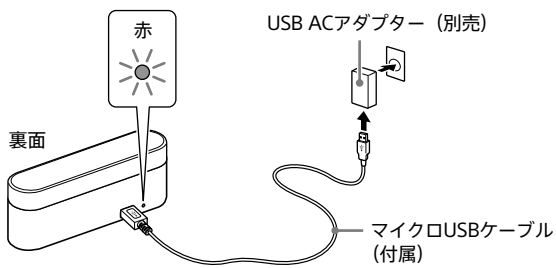
操作の流れ

以下の手順でBLUETOOTH® (無線)接続して音楽を聞くことができます。

- 本機を充電ケースにセットする
- 充電ケースを電源コンセントにつないで充電する
(本機と充電ケースが同時に充電されます)
- 充電ケースから本機を取り出す
(自動的に本機の電源がオンになります)
- 接続機器の機器登録(ペアリング)を行ってBLUETOOTH接続する
(機器登録(ペアリング)済みの機器の場合はBLUETOOTH接続のみを行い
ます)
- BLUETOOTH機器の音楽を聞く

充電する

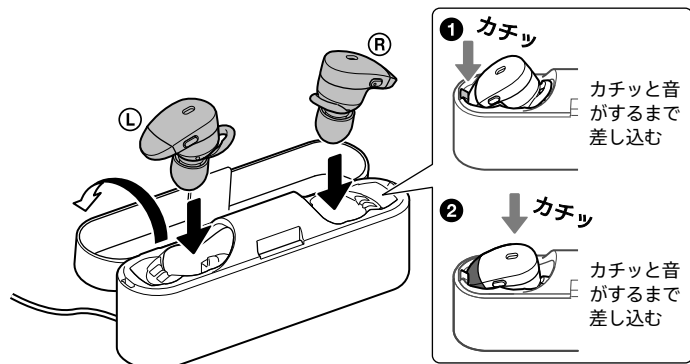
- 1 充電ケースを電源コンセントにつなぐ



付属のマイクロUSBケーブルとUSB ACアダプター (別売、推奨:
AC-UD20)を使用します。

充電中は充電ケース(裏面)のランプが赤く点灯します。
充電が完了すると消灯します。

- 2 本機を充電ケースにセットする



①②の順番でセットします。
本機L / Rが充電ケースにロックされていることを確認してください。

充電ケースを充電しているときは、本機と充電ケースを同時に充電しま
す。充電中は本体と充電ケース(裏面)のランプが赤く点灯します。
それぞれの充電が完了すると各ランプが消灯します。

充電について

満充電に要する時間は下記のとおりです。

本機L側／R側：充電時間 約1.5時間

充電ケース：充電時間 約3時間

ヒント

付属のマイクロUSBケーブルを使って、起動中のパソコンに接続しても充電できます。

ご注意

- 付属のマイクロUSBケーブル以外では、充電できない場合があります。
- USB ACアダプターによっては、充電できない場合があります。
- パソコンで充電するときは、パソコンがスタンバイ(スリープ)や休止状態になると充電できな
い場合があります。この場合はパソコンの設定を変更して、充電しなおしてください。

外出先で本機を充電する

充電ケースには充電式電池が内蔵されています。充電ケースを充電しておく
と、外出先などで電源がない場合も本機を充電できます。充電ケースが満充
電の場合に約2回分の充電が可能です。

ご注意

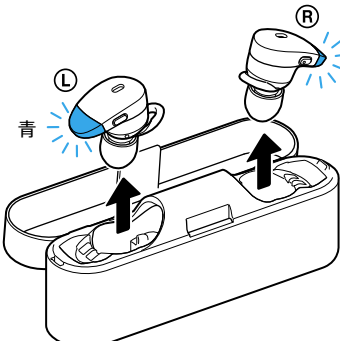
- 本機を充電ケースにセットしたとき、本機の赤ランプが点滅してすぐに消灯し、本機の電源が
オフになる場合は、充電ケースの充電式電池の残量が少なく本機を充電できません。本機の電
源をオンにするときは、充電ケースから取り外して、L側のボタンとR側のボタンを、青ランプ
が点滅するまで押し続けます(約2秒)。
- 本機を充電ケースにセットしても、本機の赤ランプが点灯／点滅せず、本機の電源がオフにな
らない場合は、充電ケースの充電式電池の残量がありません。本機の電源をオフにするときは、
充電ケースから取り外して、L側のボタンを青ランプが点滅するまで押し続けます(約2秒)。L
側とR側の本機が連動して電源がオフになります。

電源オン／オフ、ランプ表示について

電源をオンにする

充電ケースから取り外してオンにする

自動的に電源がオンになり、青ランプが点滅します。



本機のボタンを押してオンにする

充電ケースから取り外しているときは、本機のボタン操作で電源をオンにで
きます。



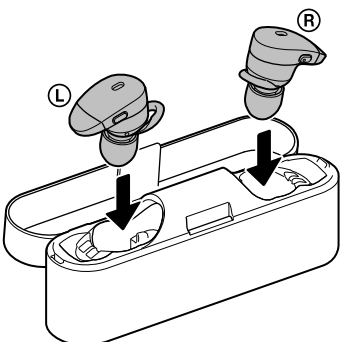
L側のボタンとR側のボタンを、青ランプが点滅するまで押し続けます(約2秒)。

購入後に初めて使用するときは、電源を入れるとBLUETOOTH機器登録(ペア
リング)モードになり、青と赤のランプが交互に点滅します。
電源を入れると、自動的にノイズキャンセリング機能がオンになります。
電源がオンになると、本機のL側とR側が自動的に接続されます。

電源をオフにする

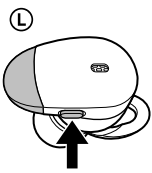
充電ケースにセットしてオフにする

自動的に電源がオフになり、本機のランプが点灯して充電を開始します。



本機のボタンを押してオフにする

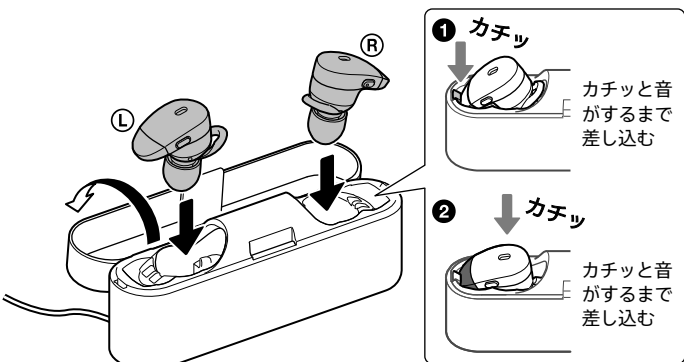
充電ケースに入れない場合は、本機のボタン操作で電源をオフにできます。



L側のボタンを、青ランプが点滅するまで押し続けます(約2秒)。このとき、R
側もL側と連動して電源が切れます。

BLUETOOTH機器登録(ペアリング)モードにする

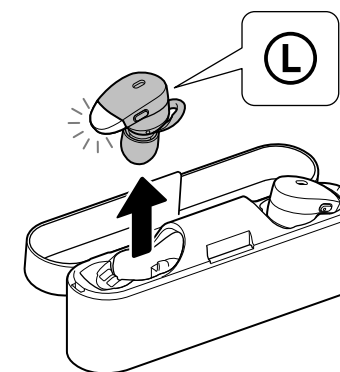
- 1 本機を充電ケースにセットする



①②の順番でセットします。
本機L / Rが充電ケースにロックされていることを確認してください。

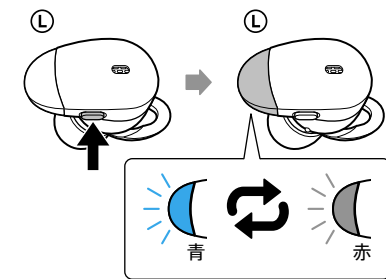
- 2 L側を充電ケースから取り外し、電源をオンにする

R側は取り外さないでください。
L側の電源が自動的にオンになります。青ランプの点滅を確認してくだ
さい。



- 3 L側のボタンを、青と赤のランプが交互に点滅するまで押し
続ける(約7秒)

本機が機器登録(ペアリング)モードになります。



ヒント

BLUETOOTH機器では、あらかじめ、接続しようとする機器同士をお互いに登録しておく必要が
あります。この登録のことをペアリング(機器登録)と言います。
初回の接続のみ、ペアリングをする必要があります。次回接続する時は本機の電源をオンにして、
登録済みの機器のBLUETOOTH設定をオンにするだけで接続できます。

機器登録(ペアリング)してBLUETOOTH接続
する

接続方法を以下のA～Cから選んでください。

- A iPhoneの機器登録(ペアリング) / BLUETOOTH接続
- B Android搭載スマートフォンの機器登録(ペアリング) / BLUETOOTH
接続
- C NFC機能を使ってBLUETOOTH機器とワンタッチ接続

A iPhoneを機器登録(ペアリング) /
BLUETOOTH接続する

機器登録(ペアリング) - 初めに互いの機器を登録する

- 1 本機をBLUETOOTH機器登録(ペアリング)モードにする
「BLUETOOTH機器登録(ペアリング)モードにする」をご覧ください。

- 2 互いの機器を登録して接続する

下記の操作は一例です。詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧く
ださい。

[設定] ➡ [Bluetooth]



[Bluetooth]をタッチ



機器登録(ペアリング)が完了し、BLUETOOTH接続されます。

- 3 R側を充電ケースから取り外して、電源をオンにする
本機のL側とR側が自動的に接続されます。

BLUETOOTH接続 - 機器登録(ペアリング)済みの機器
と接続する

- 1 本機の電源をオンにする
「電源をオンにする」をご覧ください。
- 2 接続機器を操作して接続する

[設定] ➡ [Bluetooth]



[☐]になっている
ことを確認
[WF-1000X]
をタッチ

接続を切断するときは、iPhoneのBLUETOOTH設定をオフにしてくだ
さい。

ヒント

機器登録(ペアリング)が完了すると、iPhone / iPod touchの画面に本機の電池残量を
示すアイコンが表示されます。
対応機器：ハンスフリープロファイル(HFP)対応のiPhone / iPod touch (iOS 5.0以降)
詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

ご注意

- 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、本機の電源をオンにしただけ
で、自動的に本機が前回接続していた機器に接続されることがあります。その場合は、
接続されたBLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切っしてくだ
さい。
- iPhoneと接続できなくなった場合は、iPhoneで本機の登録をいったん削除してから
登録しなおしてください。iPhoneの操作については、iPhoneの取扱説明書をご覧く
ださい。

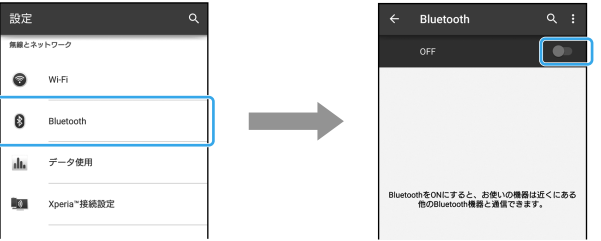
Bluetooth™搭載スマートフォンを
機器登録(ペアリング) / BLUETOOTH接
続する

機器登録(ペアリング) - 初めに互いの機器を登録する

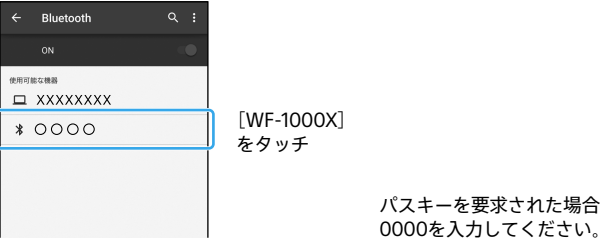
1 本機をBLUETOOTH機器登録(ペアリング)モードにする
「BLUETOOTH機器登録(ペアリング)モードにする」をご覧ください。

2 互いの機器を登録して接続する
下記の操作は一例です。詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

[設定] ➡ [無線とネットワーク] ➡ [Bluetooth]



[Bluetooth]をタッチ



[WF-1000X]をタッチ

パスキーを要求された場合は0000を入力してください。

機器登録(ペアリング)が完了し、BLUETOOTH接続されます。

3 R側を充電ケースから取り外して、電源をオンにする
本機のL側とR側が自動的に接続されます。

BLUETOOTH接続 - 機器登録(ペアリング)済みの機器
と接続する

1 本機の電源をオンにする
「電源をオンにする」をご覧ください。

2 接続機器を操作して接続する
[設定] ➡ [無線とネットワーク] ➡ [Bluetooth]



[●●●]になっていることを確認

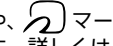
[WF-1000X]をタッチ

接続を切断するときは、お使いの機器のBLUETOOTH設定をオフにしてください。

- ご注意
- 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、本機の電源をオンにしただけで、自動的に本機が前回接続していた機器に接続されることがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。
 - お使いの機器と接続できなかった場合は、お使いの機器で本機の登録をいったん削除してから登録しなおしてください。スマートフォンの操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

NFC機能を使ってワンタッチ接続する

NFC機能を搭載した機器同士は、指定の場所に「タッチする」だけで簡単にBLUETOOTH接続の操作が行えます。本機は、BLUETOOTH機器の登録、接続、切断を行えるNFC機能を搭載しています。

Nマークの付いた機器や、マークの付いた一部の機器は、NFC機能に対応しています。詳しくは、スマートフォンやBLUETOOTH機器の取扱説明書をご確認ください。

1 接続機器のNFC機能をオンにする
下記の操作や画面はAndroid搭載スマートフォンの一例です。詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

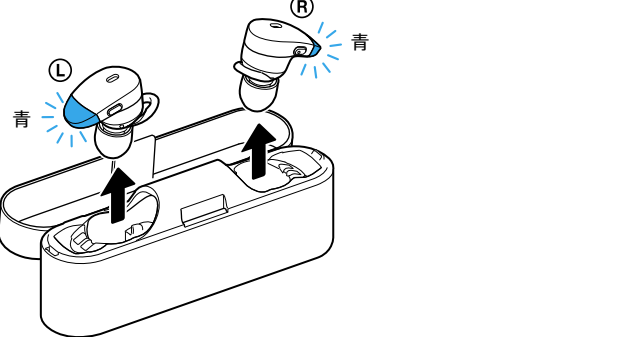
[設定] ➡ [無線とネットワーク] ➡ [その他の設定]



[NFC/おサイフケータイ設定]をタッチ

[Reader/Writer, P2P]をタッチしてチェックマークを付ける

2 本機を充電ケースから取り出す
本機の電源が自動的にオンになります。



3 接続機器を本機の充電ケースにタッチして、機器登録(ペアリング)と接続を行う
接続機器の画面がロックされている場合は解除してください。本機の充電ケース(底面)と接続機器のマーク部分をタッチしてください。



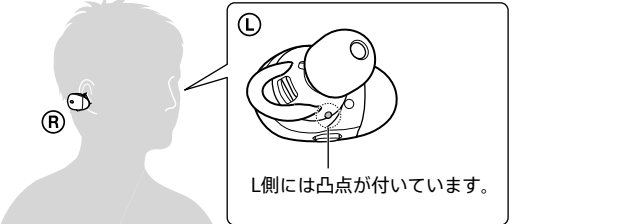
切断するには
接続機器の画面がロックされている場合は解除してください。本機の充電ケース(底面)と接続機器のマーク部分をタッチしてください。BLUETOOTH接続が切断されます。

再接続するには
接続機器の画面がロックされている場合は解除してください。本機の充電ケース(底面)と接続機器のマーク部分をタッチしてください。画面に従って、接続を行ってください。

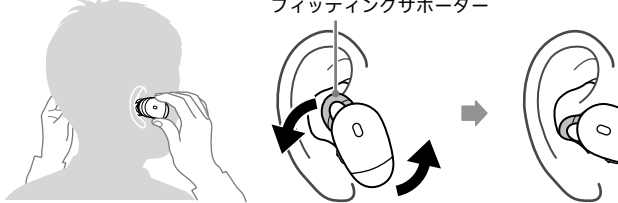
ヒント
本機の電源がオフのときは、NFC機能でワンタッチ接続しても本機の電源はオンになりません。おもて面の「電源をオンにする」の操作を行ってください。

音楽を聞く

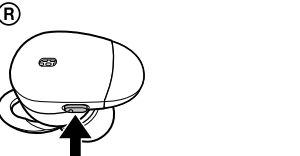
接続機器で音楽などを再生する
対応するBLUETOOTHプロファイル：A2DP、AVRCP



フィッティングサポーターを耳のくぼみに固定します。下図のように、本機を斜めに耳に当ててから、前方を持ち上げて、はめ込みます。



R側のボタンを押して操作する



再生／一時停止：短く1回押します。
次の曲の頭出し：短く2回押します。(●●)
前(または再生中)の曲の頭出し：短く3回押します。(●●●)

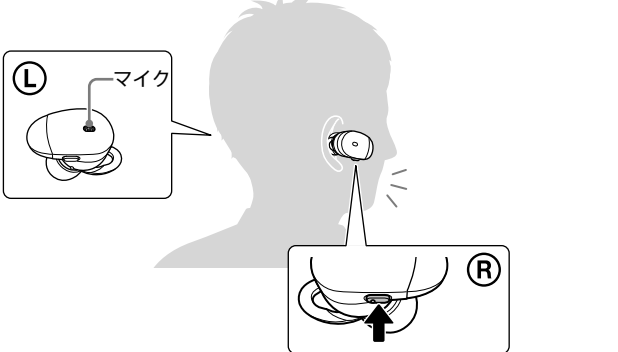
ご注意
接続機器によって、できる機能が異なります。上記のように操作しても異なる動作をしたり、動作しない場合があります。

音量を調節する
音量調節は接続機器側で行ってください。機器によっては音量を調節できないことがあります。その場合はスマートフォン用アプリSony | Music Centerをインストールし、アプリ上で音量調節を行ってください。

通話する
(iPhoneやスマートフォンなどとBLUETOOTH接続した場合)

対応するBLUETOOTHプロファイル：HSP、HFP
本機は全指向性マイクを搭載しています。マイクの位置を意識せずに通話ができます。

L側／R側のどちらのボタンを押しても操作できます。
着信音や通話音声はL側から聞こえます。



電話をかける
スマートフォンや携帯電話から発信します。

電話を受ける
本機から着信音が聞こえたら、ボタンを押します。電話がつながります。着信音や通話音声はL側から聞こえます。

電話を切る
ボタンをもう一度押します。

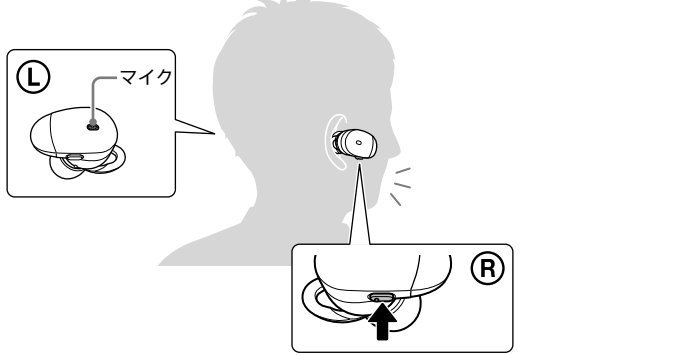
音量を調節する
音量調節は接続機器側で行ってください。機器によっては音量を調節できないことがあります。その場合はスマートフォン用アプリSony | Music Centerをインストールし、アプリ上で音量調節を行ってください。

ご注意
・通話時の音量と音楽再生時の音量は別々に調整できます。
・スマートフォンやパソコンの通話用アプリには対応していません。

音声アシスト機能を使う
(iPhoneやスマートフォンなどとBLUETOOTH接続した場合)

iPhoneやスマートフォンに搭載されている音声アシスト機能を使用して、ヘッドセットのマイクから声でiPhoneやスマートフォンを操作することができます。


音声アシスト機能を有効にした状態で、待受け中や音楽再生中に、R側のボタンを押し続ける(約2秒)
音声アシスト機能が起動します。起動音やアシスト音声はL側から聞こえます。



ノイズキャンセリング機能を使う

本機の電源を入れると、必ずノイズキャンセリング機能がオンになります。

ノイズキャンセリング機能をオフにするには
L側のボタンをくり返し押して、ノイズキャンセリング機能をオフにします。



ボタンを押すたびに次のように切り替わります。切り替わったことを知らせる音声ガイダンスがL側から聞こえます。

ノイズキャンセリング機能「オン」 "Noise Canceling" ➡ 外音取り込み機能 "Ambient Sound"


ノイズキャンセリング機能「オフ」 "Off" ➡

周囲の音を聞く

音楽再生中に常に周囲の音を聞きたいときは
- 外音取り込み機能(アンビエントサウンドモード)

本機の左右に内蔵されているマイクにより、周囲の音を聞き取りやすくし、周囲の音を確認しながら音楽を楽しむことができます。

ノイズキャンセリング機能がオンの状態で、L側のボタンを押す



外音取り込み機能(アンビエントサウンドモード)になります。

外音取り込み機能(アンビエントサウンドモード)の設定を変更するには

Sony | Headphones Connectをインストールしたスマートフォンと本機をBLUETOOTH接続して、外音取り込み機能の設定を変更できます。

ヒント
Sony | Headphones Connectで変更した外音取り込み機能の設定は本機に記憶されます。一度設定を変更すれば、Sony | Headphones Connectがインストールされていない機器の音楽を聞くとときでも、外音取り込み機能をオンにするだけで記憶された設定で聞くことができます。

外音取り込み機能(アンビエントサウンドモード)を解除するには

L側のボタンをくりかえし押して、ノイズキャンセリング機能をオフかオンにします。
ボタンを押すたびに次のように切り替わります。切り替わったことを知らせる音声ガイダンスがL側から聞こえます。

外音取り込み機能 "Ambient Sound" ➡ ノイズキャンセリング機能「オフ」 "Off"

ノイズキャンセリング機能「オン」 "Noise Canceling" ➡

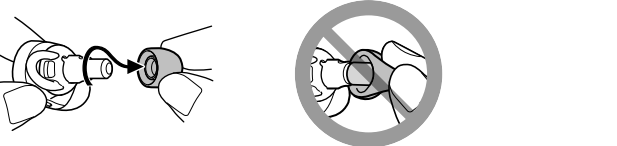
イヤークピースを交換する

ハイブリッドイヤークピースロング
SS (赤) S (オレンジ) M (緑) L (水色)

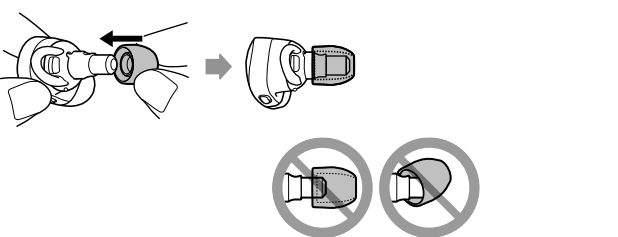
トリプルコンフォートイヤークピース
S (橙) M (緑) L (水色) 発泡シリコン

お買い上げ時には、ハイブリッドイヤークピースロング(Mサイズ)が左右に装着されています。外れやすかったり、低域が不足していると感じられる場合には、左右それぞれの耳にフィットするイヤークピースに交換してください。

イヤークピースの外しかた



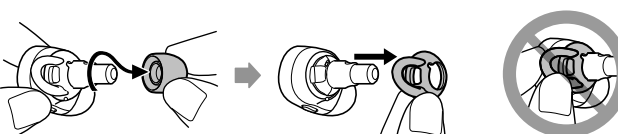
イヤークピースの付けかた



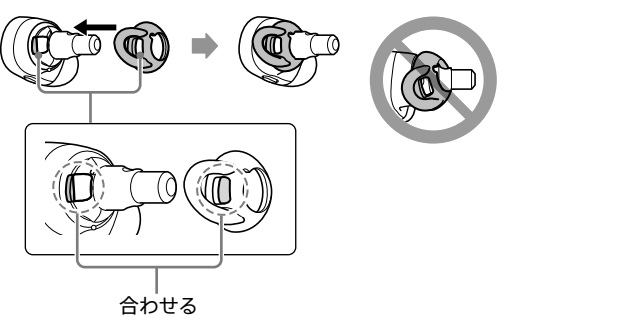
フィッティングサポーターを交換する

M L
お買い上げ時には、Mサイズのフィッティングサポーターが左右に装着されています。フィッティングサポーターの大きさが耳に合わないと感じられる場合は、サイズを交換してください。

フィッティングサポーターの外しかた



フィッティングサポーターの付けかた



使い終わったら

本機を使い終わったら、必ず充電ケースに保管してください。

